

2024年度

第1回経済・経営学会研究会



日時：2024年10月17日（木）14：00～17：15

場所：10号館3階 第二大会議室

14時

「鉄道貨物輸送の活性化施策」

山本 雄吾 氏（経済学部教授）

わが国の貨物輸送の輸送機関別シェアをみると、過半数がトラック輸送で鉄道は5%程度に過ぎない。近年、トラックドライバー不足や環境負荷軽減から、鉄道貨物輸送を重視する「モーダルシフト」が政策課題となっているが、鉄道貨物輸送の顕著な増加は見られない。本研究では、先ずトラック輸送が荷主に選ばれる理由を明らかにし、ここから、欧州の先進事例を参考にしつつ、わが国における鉄道貨物輸送の活性化施策を検討したい。

15時

質疑応答・コーヒーブレイク

15時45分

「取り付けから考える銀行による仲介の役割」

松田 慎一 氏（経済学部准教授）

金融仲介として銀行は、一度、信用不安が生じると一斉に預金者が銀行に殺到し、預金を引き出そうとする、「取り付け」の可能性を秘めている。これには情報の非対称性による集団心理としてのジレンマが内在している。現在、政府による預金保護や資産規制等、十分な対応措置が取られている中、昨年も、米国において銀行取付が生じた。銀行取付の事例を振り返ると同時に、銀行の仲介によるお金を預かる・預ける意味を再考する。

16時45分

質疑応答

18時30分頃から懇親会を開催する予定です

ご参加の方は、10月11日までに経済学部 西山までご連絡ください



問い合わせ先：10号館3階 経済・経営学部資料室（内線 3427）